

能と茶のつと

2025 11.22 SAT – 12.21 SUN



【開館時間】 11時～18時 *金曜日は19時まで開館 *入館は閉館の30分前まで
【休館日】 月曜日、11月25日(火) *11月24日(月)は開館
【入館料】 一般1200円(1000円)、学生600円(500円)、
 18歳以下無料 *学生18歳以下のかたは証明書のご呈示が必要です。
 *20名様以上の団体は(一)内の割引料金。
 *障がい者手帳等ご呈示のかたはご本人および同伴者一名まで無料。

【主 催】 公益財団法人泉屋博古館 日本経済新聞社

【主催】公益財団法人泉屋博古館 日本経済新聞社

泉屋
博古館
東京

室町時代に観阿弥・世阿弥の父子によって大成された能は、江戸時代には幕府の式楽となって栄え、武士が身につける教養のひとつにもなりました。住友家でも九代当主・ともひろ友聞(1787-1853)が、能をとおして武家と交流していた記録が残ります。近代には、十五代当主となった住友吉左衛門友純(号・春翠、1864-1926)が能を好んだことから、住友家での招宴の際には余興として能が盛んに演じられるようになり、ときには春翠自身も舞や謡を披露しました。春翠はそのための能面や能装束、楽器類の収集にも力を入れていますが、そうしたコレクションの形成に大きく寄与したのが、春翠の能の師である能楽師・大西亮太郎(1866-1931)でした。



大西亮太郎
〔「能楽画報」22-9より〕

また、住友家では近世以来、饗応の一環として茶の湯を取り入れ、客人をもてなしてきました。春翠が催した茶会の記録には、しばしば大西亮太郎の名前が登場し、ふたりが茶の湯の友としても親しく交流していたようすがうかがえます。

本展ではこうした場でもちいられた諸道具を展示し、住友家におけるもてなしの美学を紹介します。

ラーニング・プログラム

① 講演会
能装束の真実
作品と作品以外の資料からわかること
11月29日(土) 14:00~15:30 ※要予約・要観覧券
〔講師〕長崎巖氏(丸紅ギャラリー 副館長)

② 特別コンサート
能×つなぐ
12月15日(月) 14:00~15:00 ※要予約・要観覧券・要参加費
〔出演〕青木涼子氏(能声楽)、上村文乃氏(チェロ)
〔参加費〕3,500円



青木涼子(能声楽家)

能の「謡」を現代音楽に融合させた「能声楽」を生み出し、現代の作曲家を惹きつける「21世紀のミューズ」。2013年テアトロ・レアル王立劇場でのデビューを皮切りに、ヨーロッパを中心に活動。東京藝術大学音楽研究科修士課程修了(能楽観世流シテ方専攻)。ロンドン大学博士課程修了。2019年度第11回「創造する伝統賞」受賞。



上村文乃(チェロ)

桐朋学園大学ソリストディプロマコース卒業後、ハンブルク音楽演劇大学、パーゼル音楽院、スコラカンツェルムバーゼル(古楽科)に留学。イタリア・トレヴィーゾ国際音楽コンクール優勝など入賞歴多数。国内外のオーケストラとの共演や、チェロ・ビエンナーレ・アムステルダム等の音楽祭に出演している。2024年2月第22回齋藤秀雄メモリアル基金賞を受賞。

③ 〈アートwith〉レクチャー
美術品の撮影—光に現れるかたち
12月5日(金) 17:30~18:30 ※要予約・要観覧券・要参加費
〔講師〕田口葉子氏(写真家) 〔参加費〕500円

④ スライドトーク
11月27日(木)、12月13日(土) 各14:00~15:00
※予約不要・当日11時より整理券配布・要観覧券
〔講師〕田所泰(泉屋博古館東京学芸員)

※各プログラムの詳細、お申し込みについては当館ウェブサイトをご覧ください。

※予約制のイベントは、11月7日(金)正午よりホームページにて受付開始予定(先着順)。



◀ 展示会の詳細についてはこちらから

公式オンラインチケットや五島美術館との相互割引などについても、こちらのQRコードからご確認ください。



《紅白萌黄段青海波笹梅枝垂桜模様唐織》江戸時代・18世紀
泉屋博古館東京



《白紫段海松貝四菱唐花丸模様厚板》江戸時代・17世紀
泉屋博古館東京



《紅地二重菱繫蝶花熨斗模様唐織》江戸時代・18~19世紀
泉屋博古館東京



《紅白浅葱段松原霞波模様縫箔》江戸時代・18世紀
泉屋博古館東京



《孫次郎》江戸時代・18世紀 泉屋博古館東京



《小井戸茶碗 銘 筑波山》朝鮮時代・16世紀 泉屋博古館東京

- 〔表面〕 1. 〈青磁桔梗香合〉明時代・17世紀 泉屋博古館東京
2. 〈白色刷〉桃山時代・16世紀 泉屋博古館東京 3. 〈椿蔀絵裏〉原羊斎斎 江戸時代・19世紀 泉屋博古館東京

〔アクセス案内〕
●東京メトロ・南北線「六本木一丁目」駅下車・北改札
正面出口より屋外エスカレーターで3分
●日比谷線「神谷町」駅下車・4b出口より徒歩10分
●銀座線「溜池山王」駅下車・13番出口より徒歩10分
〒106-0032 東京都港区六本木1-5-1
TEL 050-5541-8600(ハローダイヤル)
<https://sen-oku.or.jp/tokyo/>

📍 @SenOkuHakokuKanTokyo

✂ @SenOkuTokyo

📍 @senokuhakukokanmuseum_tokyo

休館日・開館時間および展示内容を変更する場合がございます。
当館のホームページ、SNS等でご最新の情報をご確認ください。

泉屋博古館東京
SEN-OKU HAKUKOKAN MUSEUM TOKYO

